

老化による肌の弾力・柔軟性の衰えや、黄ぐすみを改善 肌の老化因子の解明と、老化因子に有効な成分を開発

ポーラ研究所は、蛋白糖化反応により生成する最終産物 Advanced glycation end products (AGEs) が、肌の老化因子の一つであることを解明するとともに、AGEs 量の減少に有効な成分 (YAC エキス) を開発しました。

この研究成果を、10月6日から9日まで、スペイン・バルセロナにて開催される「第25回国際化粧品技術者会連盟 (IFSCC)」世界大会にて発表します。

蛋白糖化反応により生成する最終産物 Advanced glycation end products (AGEs^{※1}) は、生体では加齢に伴って蓄積することが知られています。AGEs の体内蓄積は、肌の老化 (弾力低下、黄色化など) を導く因子の一つと考えられています。AGEs は人の皮膚においても加齢とともに増加すること、日光を浴びた部位と浴びていない部位では、浴びた部位の方が多いことが報告されていますが、AGEs を分解する酵素などは知られていません。

そこでポーラ研究所は、皮膚に蓄積した老化因子である AGEs を減少 (AGEs crosslinks breaker) させ、皮膚から除去すれば、健やかな肌に導く事が出来ると考え研究した結果、AGEs を減少させる成分 (YAC エキス^{※2}) を発見しました。

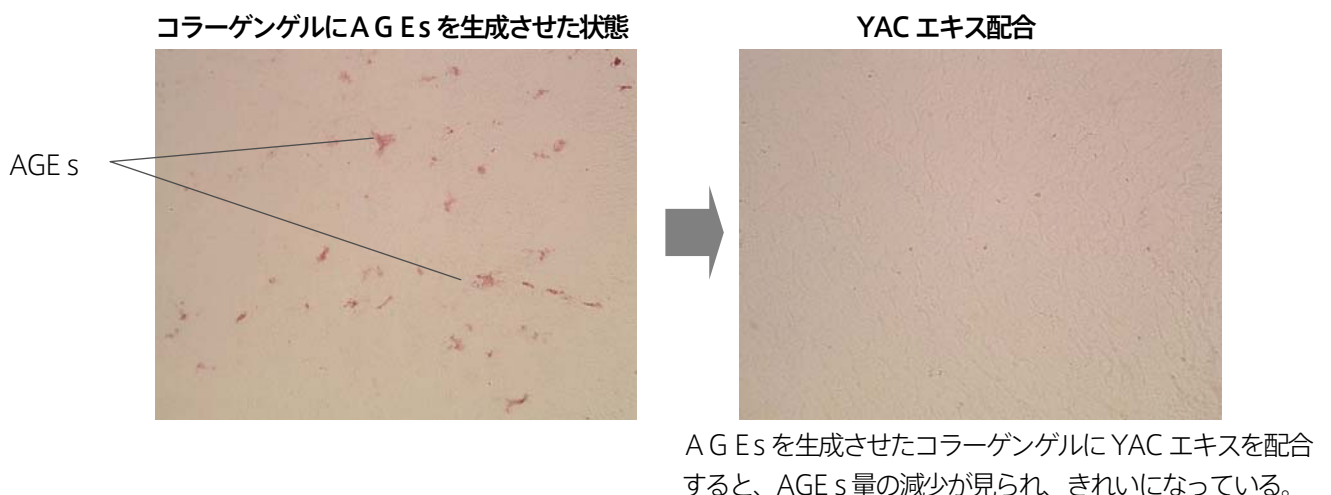
ヒトでの使用試験を実施したところ、使用前後の AGEs 量を測定したところ、無配合群では変化が認められませんでした。YAC エキス配合群では AGEs 量の減少が認められました。また、YAC エキス配合群において、肌の弾力、肌の柔軟性、黄色化の改善が認められました。以上の結果より、AGEs が肌の老化因子の一つであることを証明するとともに、YAC エキスが AGEs 量の減少に有効な成分であることがわかりました。

尚、この研究内容は、ポーラの化粧品に応用されます。

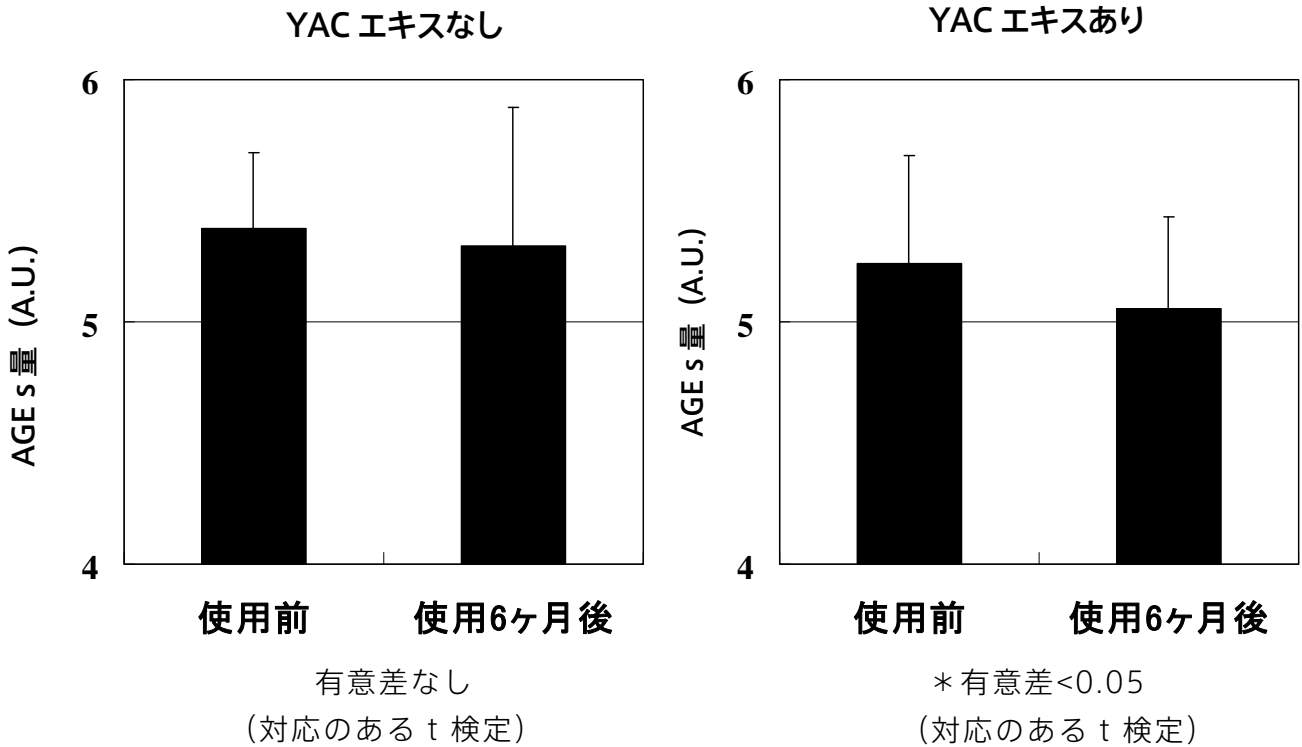
※1：還元糖と蛋白質との間の非酵素的糖化反応 (発見者の名前にちなんでメイラード反応ともいう) の後期段階で生成される構造体の総称。終末糖化産物。

※2：植物 (ヨモギ抽出) 由来エキスで、ポーラオリジナル成分。AGEs の減少に有用に働く。

【コラーゲングルにAGEsを生成させた後のYACエキスの効果】



【ヒトの肌での YAC エキスの効果、皮膚中の AGEs 量を比較】



■国際化粧品技術者会連盟 (IFSCC) 世界大会について

IFSCC は、世界で最も権威ある化粧品学会で、世界 45 ヶ国が加盟し、2 年に 1 回学術大会を開催しています。世界のトップレベルの化粧品技術者達が最先端の化粧品技術を発表するいわば化粧品業界のオリンピックともいえるものです。応募論文発表は IFSCC の厳正な審査を受け、選ばれたものだけに許されます。

【リリースに関するお問い合わせ】

ポーラ 広報チーム Tel 03-3494-7123/Fax 03-3494-7640 〒141-8523 東京都品川区西五反田 2-2-3